クローンは故郷をめざす（2008）

メディア 映画
ジャンル ＳＦ
製作国 日本
色彩 Color
時間 110分
初公開日 2009/01/10
公開情報 アグン・インク

【解説】
　これが商業映画監督デビューとなる中嶋莞爾が2006年度のサンダンス・ＮＨＫ国際映像作家賞受賞のオリジナル脚本を、その時の審査委員長ヴィム・ヴェンダース製作総指揮の下で映画化したＳＦドラマ。クローン技術が進んだ近未来を舞台に、クローン人間として生まれ変わった主人公の魂の彷徨と彼を取り巻く家族の愛と葛藤を静謐なタッチで綴る。主演は及川光博、共演に永作博美、石田えり。
　近未来の日本。そこではクローン技術が発達し、危険と隣り合わせの宇宙飛行士のために、クローン人間として再生させる研究が進められていた。ある日、船外活動中に不慮の事故で殉職した宇宙飛行士、高原耕平は事前の契約に従い合法的にクローン再生されることに。その事実を耕平の死と共に初めて知らされた妻は混乱するばかり。また、クローン研究所の所長影山の説明ではバックアップした時点での記憶も完全に移植されるはずだったが、クローン再生した耕平は記憶障害を起こしており、覚えているのは幼い頃に川で溺れ死んだ双子の弟の記憶のみ。トラウマに囚われた耕平は研究所を抜け出し、記憶の中の故郷を目指すが…。

【クレジット】

監督	中嶋莞爾
企画プロデューサー	櫻井裕也
	植草敏雄
エグゼクティブプロデューサー	ヴィム・ヴェンダース　Wim Wenders
プロデューサー	井上潔
	山本理恵
	多胡由章
脚本	中嶋莞爾
撮影	浦田秀穂
美術監修	木村威夫
衣装	宮本まさ江
編集	目見田健
音楽	山下雄太
美術デザイン	安宅紀史
照明	常谷良男
録音	臼井勝
ＶＦＸ	隠田雅浩
装飾	高木理己
スクリプター	長坂由起子
助監督	北川博康

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

出演	及川光博		高原耕平
	石田えり		高原洋子
	永作博美		高原時枝
	嶋田久作	Kyusaku Shimada	影山
	品川徹		勅使河原
	塚本僚		高原耕平（少年時代）
	塚本将		高原昇
	矢島健一		笹川
	佐藤貢三		十和田
	平野貴大		八木橋
	田村泰二郎		農夫
	緒方明		産業処理場の男
	鶴見愛莉		勅使河原の孫娘
	藤あけみ		金本の母
	市川千恵子		高原ミツ
	清水ヨシト		福永
	芝崎真人		遺児の父親
	夕貴まお		遺児の母親
	林亜紀子		看護士

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.